競馬事業の年次別の取り組み

区分	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	備考
実施体制の転換	·道出身公社役員 の退任(3月末)	・産地による公社への増資・産地主体の公社役員への変更・公社事務所の産地への移転・道競馬事務所の廃止(3月末))	・道から公社への「競馬の実施に・産地関係者の公社への参画・道競馬振興室(仮称)の新設	関する事務」の委託	
競馬場の集約化	・旭川撤退の理解 獲得	・門別競馬場の整備(ナイター施設 及び集客エリア) ・競馬活性化補助金の確保 ・道営旭川開催実施後の撤退	・門別ナイター開催及び札幌開作	催の実施	
魅力ある競馬場づくり		・ゆったりと競馬・食を楽しめる門別競馬場の整備(再掲)・迫力ある映像提供	・ボランティアによる門別競馬場の桜並木づくり・デザイン学校対抗等による騎手服デザイン募集・学生バンド等による生ファンファーレ・産地の観光施設との連携		
発売の確保拡大		・南関東等との連携活動の実施 ・札幌及び道内空白地帯でのミ	· 南関東等での連携活動の実施と場間場外発売の拡大 · 経営効率の劣る場外からの撤退とミニ場外化 ニ場外の設置		
番組の充実強化		・クラブ法人制度の導入・古馬交流重賞の見直し・3歳交流競走の確保	· 2 歳馬の勝ち上がり戦の構築とステークス戦の実施 ·協賛競走副賞金の寄付金化		
開催経費の削減		·賞金支給割合の見直し ·古馬交流重賞の見直し(再掲)	・従事員の削減・公社への開催業務委託(再掲)・執務員の適正配置による人員削減・経営効率の劣る場外からの撤	・門別競馬場の外周広告掲載	